

楽友会通信

NO54

2013/9

指笛楽友会発行

この夏は猛暑・酷暑・炎暑などいろいろな表現がぴったりの様な暑さでしたが、会員の皆様にはお元気にお過ごしでしょうか。予報ではまだ残暑は続くそうです。

練習のしすぎで～？ 熱中症にならないように気を付けてください。

さて、「田村大三生誕100周年記念」の指笛音楽研究発表会が間近となってきました。大イベントに先駆けて参加した2つの活動についてお知らせしておきます。

① NPO法人健全会主催「第3回みんなのおんがくかい」で指笛音楽演奏

6月21日に練馬区生涯学習センターホール(旧公民館)にて行われたNPO法人健全会主催の「第3回みんなのおんがくかい」で楽友会会員の7名(片山陽一、奥津恭子、川津菊枝、中澤忍、有賀猛、斎藤秀元、中村倫二)が順に個人演奏をし、それに続いて「クワイ河マーチ」を全員で合奏しました。最後に「ピクニック」を会場の入場者の歌声と合奏しました。

また、「ピクニック」は中村倫二さんのピアノイントロで始まり、入場者の歌とのコラボで盛り上がり、たのしい「みんなのおんがく」となりました。

② 東京慈善銀行友の会主催のチャリティーショーに参加

例年行われている東京慈善銀行友の会主催の新宿西口三井ビルのゴーゴー広場でのチャリティーショーは7月7日に開催されました。

猛暑の中、歌に踊りにマジックに盛り沢山のパフォーマンスが行われました。

今年も東京リサーチ合奏団の演奏が会場を華やかにしてくれました。

我々の出番では、静海先生が始めに「浜辺の歌」を独唱され、次いで中村倫二さんの指笛と一緒に「エーデルワイス」を歌われました。3曲目は中村さんと杉田隆則さんが「一晩中踊りあかそう」を合奏団と一緒に演奏し、最後に上記2人に(有吉憲行、有吉潤子、斎藤秀元、斎藤景子、坂田泰行、藤好清晴、有賀猛)の当会メンバーが加わり「クワイ河マーチ」を合奏しました。

リサーチ合奏団との合奏は迫力があり、「ゴーゴー広場」の隅々まで音を行き渡らせて
広場前方のペDESTリアンデッキを通行する人達も演奏に足を止めて暫し、演奏に耳
を傾けてくれて、最後には拍手をして頂きました。

都心の広場での指笛音楽の演奏を通して、指笛音楽の音色が聴いてくれた人々の心
に響き、世の中に広まって行くきっかけになったら、「田村大三先生の生誕 100 年」
の年に相応しい活動になると思いました。

東京リサーチ合奏団との指笛合奏の写真です。

中村倫二さんと杉田隆則さんの合奏シーン



門下生9人による合奏シーン



シリーズ「私と指笛」

指笛コミュニケーション

栗田 勲夫 (本会会員)

指笛音楽を初めて聴いてから、もう7年も経つでしょうか。振り返って考えてみると指笛がきっかけで話題が生まれたことや友好関係が広がったことがたくさんありました。

指笛を初めて耳にしたのは、2006年。妻の実家で義理の母にリクエストして音を出していただきました。「大きな音が出ること」「指笛で音階がとれること」、何より「新しい音楽の表現方法」に心が躍りました。吹き方を教えていただいて、練習して、音が出るようになって、同じ趣味を持つことで義母との距離が近づいたことは言うまでもありません。今では本当の息子のように可愛がっていただいています。栃木県から指笛音楽研究発表会に応援にも行きました。

指笛が吹けるようになって、楽友会に連れて行ってもらったのは2007年。大三先生のご自宅に義母を迎えにいったときでした。この年、指笛音楽研究会のチラシ・プログラムを初めて作らせていただいて、“ご挨拶だけ”と思い、お邪魔して楽友会の皆様に挨拶をしました。“ご挨拶だけ”のはずが、指笛が吹けることを義母が公にすると、斎藤さん、中村さんをはじめ、皆さんが「吹いてみろ」と。どうにも逃げられなくなって、贅沢にも泉先生の伴奏で【ふるさと】を演奏させていただいたことを覚えています。これも指笛が吹けるようになったからこそ生まれた出会いでした。

初めて、発表会に参加させていただいたのは2008年。約300人

の観客の前で演奏することも初めてでしたし、膝が振るえ、喉が乾き、普段あまり上がらない私が珍しく緊張しました。初めて義母と共演したのもこの回でした。演奏後には、妻の友人、義母の友人、観客の皆様から声を掛けていただき、中にはメル友になってしまった方もいました。

2010年に東京に転勤となってからは、歌とピアノを中心とした音楽活動を開始し、ライブの合間に指笛も楽しんでもらっています。とにかく見せると観客はこぞって真似します。会場のあちらこちらから空気しか出ない空音が聞こえます。ちょっとだけの優越感で誇らしい気持ちも生まれてしまいますが(笑)、誰にでも「出来そうだ」と思わせる気軽さ、楽器が要らないところが指笛音楽の魅力だと再確認します。ライブの後には教えてほしいと聞かれます。そして、ここからまた新しい演奏者が増えることを祈って吹き方を伝えます。

この他にも外人の友達と出会った時、会社の余興などなど、指笛が私に与えてくれたコミュニケーションのきっかけは数多くあります。まだまだ技術は未熟ですが、自分が気持ち良く聞こえる音、聴いて下さる方が心地良さそうにして下さる音を探して、さらなる出会いを楽しみに指笛を学んで行こうと思います。

事務局だより

指笛楽友会の79周年発表会に向けて、練習されている皆様方に改めて練習会場と練習日程についてお知らせいたします。

練習会場は従来どおり U (ユー)スタジオです。

住所;練馬区東大泉 6-34-28 陵雲閣マンションB107

電話:/FAX;03-3924-6455

練習日時

9月16日 (月) (敬老の日)5回目の練習日、25の会。役員会(13時～18時)

9月21日 (土) 指笛音楽発表会と打ち上げ(反省会)

<注)反省会の参加申込み未だの方は、**中澤忍様まで、ご連絡ください。**

10月26日 (土) 25の会、通常の練習、役員会(13時～17時)

11月24日 (土) 25の会、通常の練習、役員会(13時～17時)

編集後記(有賀 猛)

かつてない様な炎暑の中での第54号楽友会通信の編集でしたが、ようやく出来上がりました、栗田様お忙しい中、寄稿文執筆ありがとうございました。

会員の皆様、9月21日の発表会に向け体調管理に気を付けてください。

次回の配信は12月です。